

令和5年度 第2回入間市文化財保護審議委員会

<次 第>

日 時 令和5年10月19日(木)
午前10時～午前11時30分
会 場 博物館 会議室ほか

1 開 会

2 挨拶

3 諮 問

(1) 入間市指定文化財の新規指定について

4 議 題

(1) 入間市指定文化財の新規指定について〔資料1・P.1～4〕

5 報 告

(1) 旧黒須銀行復元修理工事について〔資料2・P.5～6〕

(2) その他

6 その他

7 閉 会

※会議終了後、特集展示「牧野富太郎と入間市の植物」の展示解説を行います。

理由書

- (1)名 称 あいだつまぜんこくじゅんれいかんけいししりょう
会田津満全国巡礼関係史資料
- (2)員 数 一括
- (3)種 別 有形文化財（古文書）
- (4)所 在 地 入間市大字二本木100番地（入間市博物館寄託）
入間市宮寺（会田家墓所）【廻国巡礼供養塔】
- (5)所 有 者 ■ ■ ■ ■
- (6)指定の理由

本件は、江戸時代後期、二本木村^{やまぎわ}山際（現入間市宮寺）の農婦会田津満（1798～1873）が、嘉永元年（1848）から安政2年（1855）までの延べ7年間をかけて、全国の寺社仏閣を巡礼して満願を遂げた際の関係史資料である。

史資料の構成は、「納経帳」9冊、「護符類」15点、「護符の入れ物」2点、「日本国絵図」1枚、「民間薬袋」5点、「金比羅山引札」1枚、「万国人物図巻」1巻、「廻国巡礼供養塔」1基からなる。

納経帳には、巡拝先の寺社仏閣から下付された御朱印が綴られ、北は陸奥国（現宮城県）仙台から、南は薩摩国（現鹿児島県）鹿児島城下までの380カ所を数え、東北地方の寺社、坂東三十三か所、秩父三十四か所、西国三十三か所・四国八十八か所の各札所、さらに中国・九州の札所や寺社を巡拝したことが知られる。また、御朱印の日付からは、津満の全国行脚の期間を知ることができる。巡礼の期間は、第1期（嘉永元年4月～9月）、第2期（嘉永2年2月～4月）、第3期（嘉永4年4月～安政2年9月）に分かれ、とくに第3期は4年8カ月にも及んでいる。

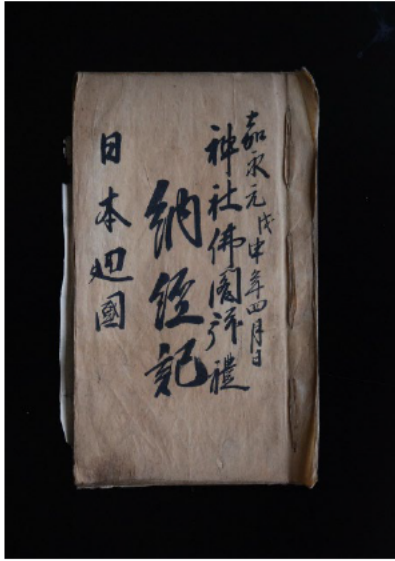
護符類は、雷除けなどの護符、諸神社名などの護符、それに頂相・菩薩護符である。民間薬袋や日本国絵図とともに、津満が旅程の安全大事の願いや、不測の事態の備えに携えていたものと思われる。

「金比羅山引札」「万国人物図巻」は、旅の土産と考えられる。「万国人物図巻」（縦26.5cm×横85.5cm）は、自筆の奥書によると、嘉永6年（1853）に長崎新大工町で津満が買い求めたものである。絵巻には、仮想の国も合わせて40か国の民族衣装を着た男女1組ずつが極彩色の顔料で描かれ、それぞれに説明が施されている。作者は長崎の町絵師・城義隣で、このような図巻は国内では神戸市立博物館や九州大学にも所蔵されている。

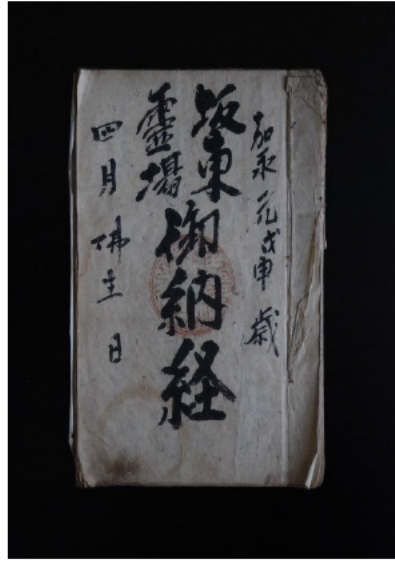
津満の墓所には、第2期の巡礼が終わったあとの、嘉永2年（1849）11月に津満の巡礼の意思を詠んだ和歌が刻まれた廻国巡礼供養塔が立つ。道標を兼ねていることから、もとは狭山丘陵の村山道沿にあったものといわれている。

巡礼の旅程や経費等を記した「道中日記」が残されていないため、津満の巡礼の目的や巡礼同行者の存在、長期に及ぶ資金の出所等には不明な点も残っており、今後の調査研究による解明が待たれる。

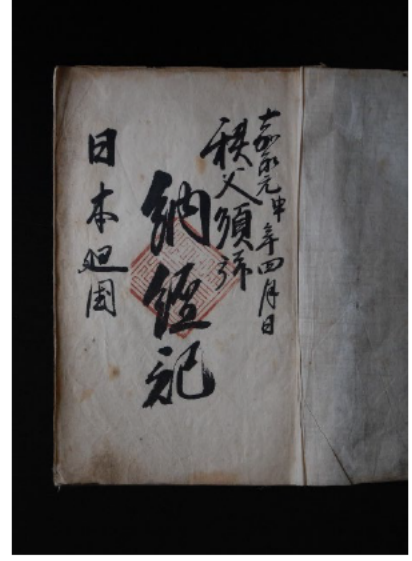
会田津満全国巡礼関係史資料は、行動が規制され旅が不自由な江戸時代において、一般の女性が、ただ一人で延べ7年に及ぶ歳月をかけて全国各地を行脚巡拝し、満願成就を果たした稀有のものである。江戸時代の当地域における女性の身分的・社会的状況を考究するうえできわめて重要である。



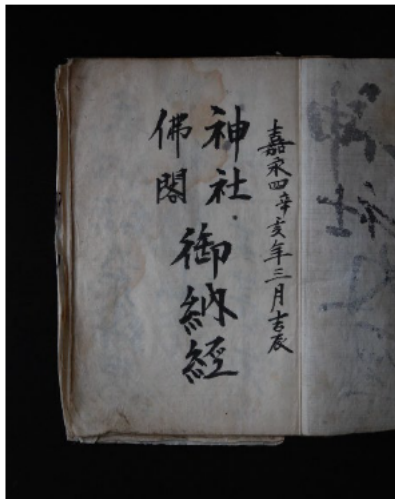
第1期納経帳(1/2)



第1期納経帳(2/2)



第2期納経帳(1/1)



第3期納経帳(1/6)



第3期納経帳(2/6)



第3期納経帳(3/6)



第3期納経帳(4/6)



第3期納経帳(5/6)



第3期納経帳(6/6)



雷除けなどの護符 6点



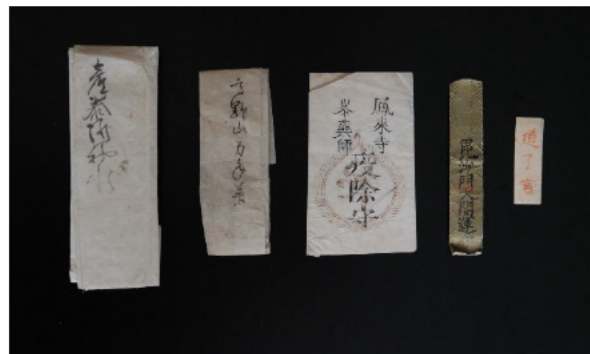
諸神社名などの護符 6点



頂相・菩薩護符 3点



護符の入れ物 2点



民間薬袋 5点



日本国絵図 友鳴松旭図 1枚



金毘羅山引札 1 枚



万国人物図卷 1 卷



廻国巡礼供養塔 1 基

資料2 旧黒須銀行復元修理工事について

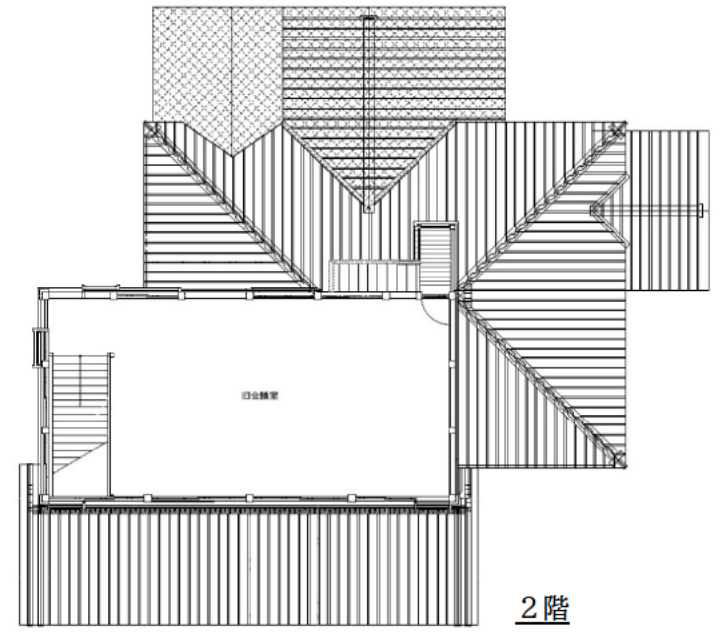
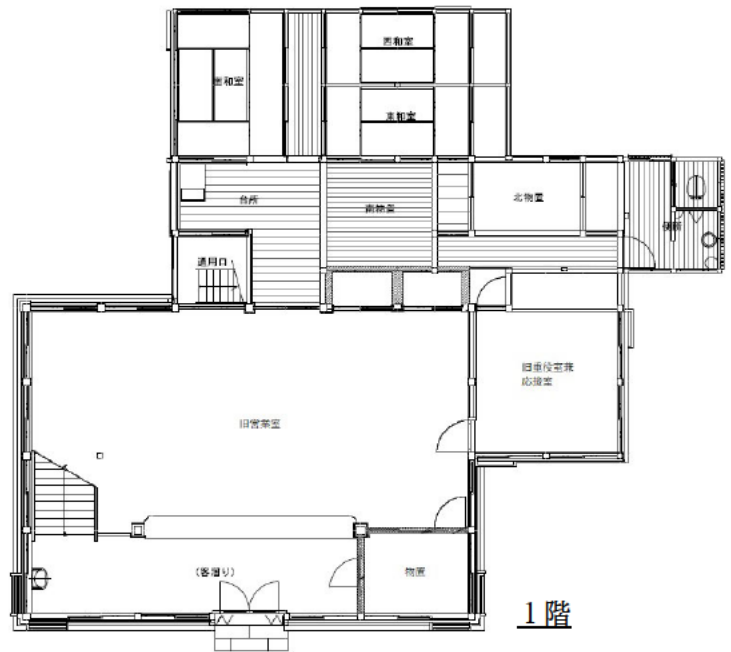
外部仕上表 本表に記載なき事項は別図(詳細図等)による

名 称		現況及び撤去等		修復及び補強		備 考		名 称		現況及び撤去等		修復及び補強		備 考	
主 屋	屋 根	主屋2階:薄色瓦葺き	撤去、処分	小谷田瓦葺き補足材を加えて復元(役物共)	瓦葺きは告示の工法とする	鬼瓦、棟瓦新規製作	瓦葺きは告示の工法とする	附 属 棟 (図面を特) 改築部	屋 根	瓦葺き及び金属屋根 すべて撤去	シート防水屋根	詳細参照			
		下 屋:小谷田瓦葺き	取外し保管	小谷田瓦葺き補足材を加えて復旧(役物共)						外 壁	漆喰塗(補修合板+ボードあり)すべて撤去	合板下地高寒系サイジング(薄色)貼り	詳細参照		
	外 壁	壁:ミカグ石割肌小巾き横	取外し保管	ミカグ石割肌小巾き横直し	漆喰のみ撤去					下地調整の上漆喰塗(黒漆喰)	共 通	建 具	正面鉄扉: 取外し保管 木製窓: 取外し保管(指定ヶ所) 雨戸: 撤去処分	清掃、歪み直し、補修の上取付、SOP塗り 清掃、歪み直し、補修の上取付 木製雨戸脚板貼り	附属金物の取り替えを含む 新設木製建具表あり、建具表参照
軒 裏	主屋2階:化粧桁	漆喰塗 漆喰のみ撤去	下地調整の上漆喰塗(黒漆喰)	下地調整の上漆喰塗(黒漆喰)	下地調整の上化粧タイル型漆喰塗(黒漆喰)	基 礎	特記事項: 既存基礎(大谷石)はすべて撤去し、耐震補強を兼ねたコンクリート基礎を新設する								
附 属 棟	屋 根	小谷田瓦葺き	取外し保管	小谷田瓦葺き補足材を加えて復元(役物共)	瓦葺きは告示の工法とする 外壁周囲はグラスウール50t入りとする			外構工事	建物周囲の外溝は、別図(外構図)を参照のこと						
	外 壁	壁:漆喰塗	漆喰のみ撤去	下地調整の上漆喰塗(黒漆喰)				耐震補強	鉄骨柱補強及び、真壁鋼繰補強:別図詳細参照						

内部仕上表 本表に記載なき事項は別図(詳細図等)による

	室 名		床		巾 木		壁		天 井		備 考	
	現況室名	新 室名	現況及び撤去等	修復及び補強	現況及び撤去等	修復及び補強	現況及び撤去等	修復及び補強	現況及び撤去等	修復及び補強	現況及び撤去等	修復及び補強
主 屋 一 階	旧営業室	旧営業室 (展示室)	土間コンクリート、樹脂タイル貼り 撤去(土間共)	杉板24t貼り 樹脂塗装 床下地組新設	木製 塗装 撤去	木製 塗装 H=90	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	ボード貼り(裏に漆喰天井あり) 撤去	漆喰塗	カウンター 生かし取り保存 現況階段撤去	カウンター 復旧 復元階段新設
	(密閉り)	(密閉り)	土間コンクリート、人造石研出し 撤去(土間共)	人造石研出し 土間コンクリート新設	膜ボードゲータイル 撤去	膜ボードゲータイル 新規	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	漆喰塗 撤去	漆喰塗		
	物 置	出納室	土間コンクリート、樹脂タイル貼り 撤去(土間共)	杉板24t貼り 樹脂塗装 床下地組新設	木製 塗装 撤去	木製 塗装 H=90	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	漆喰塗 撤去	漆喰塗		
主 屋 二 階	旧営業室 裏階段	会議室	合板張り 撤去	硬質ビニルタイル5t貼り 床下耐震用合板15t指定釘打ち+ 合板12.5t貼り	木製 塗装 撤去	木製 塗装 H=60	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	杉板半縁天井 生かし取り保存	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧	天井裏 グラスウール50t撤去 復元階段新設	
											天井裏 グラスウール50t撤去 復元階段新設	
附 属 棟	旧重役室 兼応接室	展示室-2	タタミ敷き、床の間にあり 撤去(床下地組共)	杉板12t貼り OS塗り 合板15t下地、床下地組新設	木製 塗装 H=60	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	杉板半縁天井 生かし取り 床の間に	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧(床の間に)	現況階段撤去	天井裏 グラスウール50t撤去	床の間
	通 用 口 台所 物置	展示室-1	板貼り 撤去(床下地組共)	杉板12t貼り OS塗り 一部 硬質ビニルタイル5t貼り 合板15t下地、床下地組新設	木製 塗装 H=60	漆喰塗 一部 既存合板は撤去 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	杉板半縁天井 生かし取り保存	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧		天井裏 グラスウール50t撤去	
	廊 下	廊 下	板貼り 撤去(床下地組共)	杉板12t貼り OS塗り 合板15t下地、床下地組新設	木製 塗装 H=60	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	杉板半縁天井 生かし取り保存	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧		天井裏 グラスウール50t撤去	復元階段新設
	北 物 置	物 置 押 入	板貼り 撤去(床下地組共)	杉板12t貼り OS塗り 合板15t下地、床下地組新設	木製 塗装 H=60	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗 一部合板下地漆喰塗	杉板半縁天井 生かし取り保存	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧		天井裏 グラスウール50t撤去	
	便 所	便 所	板貼り 生かし取り(床下地組は撤去)	板貼り 補足材を加えて復旧 合板15t下地、床下地組新設	木製 塗装 H=60	漆喰塗 漆喰のみ撤去(土壁残す)	下地調整の上漆喰塗	杉板半縁天井 破損、腐食部のみ撤去	杉板半縁天井 補足材を加えて復旧		天井裏 グラスウール50t撤去	
附 属 棟 (改築部)	和 室 押 入	管 理 室	(和室)タタミ敷き 撤去(床下地組共)	硬質ビニルタイル5t貼り 合板15t下地、床下地組新設	ソフト巾木 H=60	漆喰塗 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	杉板半縁天井 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	天井裏 グラスウール50t撤去 流し台(電気温水器、電気コウ、 吊戸棚、フッド付き)		
		多 目 的 便 所 便 所	(押入れ)板貼り 撤去(床下地組共)	硬質ビニルタイル5t貼り 合板15t下地、床下地組新設	ソフト巾木 H=60	漆喰塗 撤去	石膏ボード下地樹脂パネル3t貼り	杉板半縁天井 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	天井裏 グラスウール50t撤去 多目的便所にバニート(折りたたみ式)		
		前 室		硬質ビニルタイル5t貼り 合板15t下地、床下地組新設	ソフト巾木 H=60	漆喰塗 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	杉板半縁天井 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	天井裏 グラスウール50t撤去		
		収 納		硬質ビニルタイル5t貼り 合板15t下地、床下地組新設	ソフト巾木 H=60	漆喰塗 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	杉板半縁天井 撤去	石膏ボード下地ビニルクロス貼り	天井裏 グラスウール50t撤去		
			改築部は構造体を含め全面撤去とする。(別図詳細参照)									

現況



復元修理後

